

**イベント番号システム  
利用マニュアル  
参加施設向け**

**Sony Corporation**

- 本文書中の会社名や商品名は、該当する各社の商標または登録商標です。
- 本文書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本文書を参照することにより生じた損害について、ソニー株式会社は一切の責任を負いません。

## はじめに

本書は、イベント番号システムの利用者に対して、その利用方法を説明します。

イベント番号システムの利用者とは以下を想定しています。

- 参加医療施設での医師、薬剤師、および各スタッフ
- 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会の事務局のオペレータ
- イベント番号システムの保守運用担当者

## 目 次

1	参加医療施設でのイベント番号の検索 .....	5
2	イベント番号システムからの検索 .....	6
2.1	利用できる Web ブラウザ .....	6
2.2	利用手順 .....	6
3	連携する地域医療連携システムからの検索 .....	11
3.1	利用できる Web ブラウザ .....	11
3.2	利用手順 .....	11

# 1 参加医療施設での情報閲覧

参加医療施設から患者のイベント番号情報を閲覧するためには、2通りの方法があります。

Web ブラウザによりキビタン健康ネットのポータルサイトにログインし、ポータル画面のメニュー内のイベント番号システムへのリンクからアクセスを行う方法と、各医療施設から利用できる地域医療連携システムからアクセスを行う方法です。

## 2 イベント番号システムからの検索

Web ブラウザにより、キビタン健康ネットのポータルサイトにログインし、ポータル画面のメニュー内のイベント番号システムへのリンクからイベント番号システムにアクセスします。

### 2.1 利用できる Web ブラウザ

---

この機能を利用できる Web ブラウザは、以下の通りです。

Table 2-1: 参加医療施設で利用できる Web ブラウザ

Web ブラウザ	バージョン	OS
Internet Explorer	11～8	Windows7、Windows8、Windows8.1
Google Chrome	41.0.2272.89 以降	Windows7、Windows8.1
Firefox	36.0.1 以降	Windows7、Windows8.1

Web ブラウザを操作するにあたり、Web ブラウザの“戻る”機能は使用できません。“戻る”を試みても前の画面には戻れません。

### 2.2 利用手順

---

Web ブラウザでキビタン健康ネットのポータルサイトにログインし、イベント番号システムへアクセスします。次のような、検索フォーム画面が開きます。

## イベント番号検索

イベント番号に関する情報を検索する条件について、分かる範囲で入力してください。

イベント番号	070701 - <input type="text"/> <input type="button" value="カードから読み込み"/>	イベント番号を入力してください。
利用開始日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	イベント番号の利用申込み日を範囲指定で入力してください。
利用開始施設	<input type="text"/>	利用申込を行った施設を入力してください。 (施設名の一部を入力すると候補が表示されます。)
利用開始担当者	<input type="text"/>	利用申込を担当した人の氏名を入力してください。

Figure 2-1: 検索フォーム画面

この画面内のフォームに検索条件を入力し、イベント番号情報を検索します。各フォームの入力方法は以下の通りです。空欄にしたフォームの条件については、すべてのイベント番号が一致対象として扱われます。

Table 2-2: イベント番号検索画面の内容

#	表示	内容
①	ユーザ名	ログインしたユーザのアカウント名が表示されています。
②	イベント番号	検索するイベント番号の右 10 桁を入力してください。
③	カード読み込みボタン	キビタン健康パスポートと読取用リーダーがある場合は、キビタン健康パスポートをリーダーにセットして、このボタンを押すと、イベント番号を読み込むことができます。
④	利用開始日	検索するイベント番号の利用開始日について、候補日を範囲で入力してください。
⑤	利用開始施設	検索するイベント番号の利用開始施設名を入力してください。施設名の一部でも構いません。
⑥	利用開始担当者	検索するイベント番号の利用申請書に記入を行った担当者名を入力してください。氏名の一部でも構いません。
⑦	クリアボタン	フォームに入力した内容をクリアします。
⑧	検索ボタン	このボタンを押すと、入力したフォームの内容に応じた検索が開始されます。

検索の結果は、次のようにフォームの下にリスト表示されます。検索結果が 0 件の場合は、“検索結果は 0 件でした”というメッセージが表示され、リストは表示されません。

① 利用開始日  ~  イベント番号の利用申込み日を範囲指定で入力してください。

利用開始施設  利用申込を行った施設を入力してください。  
(施設名の一部を入力すると候補が表示されます。)

利用開始担当者  利用申込を担当した人の氏名を入力してください。

クリア 検索

検索結果一覧

② 検索結果：105件 表示行数：10件

利用開始日	利用開始施設	利用開始担当者	④ イベント番号
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000680
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000698
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000760
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000729
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000787
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000795
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000809
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000817
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000825
2015/03/26	伊東病院	伊東病院	070701-0000000833

⑤ << < 1 2 3 4 5 ... 11 >>

Copyright (C) 2015 Fukushima Medical and Welfare Information Network All Rights Reserved.

Figure 2-2: 検索結果リスト表示

検索結果リストの表示内容は、以下の通りです。

Table 2-3: イベント番号検索結果の内容

#	表示	内容
①	検索フォーム	絞り込みや、検索条件を変えるときに入力してください。
②	検索件数	検索の結果見つかった件数が表示されます。
③	表示件数	一度に表示する件数を、10件、50件、100件、全件の中から切り替えることができます。切り替えると、すぐに表示内容も切り替わります。
④	イベント番号リスト	検索の結果見つかったイベント番号のリストです。イベント番号をクリックすると、そのイベント番号に関する表示に進みます。
⑤	ページ切り替え	一度に表示しきれなかった検索結果の表示を切り替えるリンクです。

リスト内のイベント番号をクリックして表示されるイベント番号に関する情報画面は、次のようになります。



Table 2-4: イベント番号に関する情報表示の内容

#	表示	内容
①	バナー表示	初期状態の検索フォーム画面に進みます。
②	ユーザ名	ログインしたユーザのアカウント名が表示されています。
③	画面遷移の案内	“イベント番号検索”をクリックすると、元の検索結果表示に戻れます。
④	イベント番号情報	イベント番号が利用開始されたときの情報と、ID の関連付けが済んでいる連携システム名が表示されます。
⑤	統合情報	複数のイベント番号の情報の統合があった場合に、統合したほかのイベント番号に関する情報が表示されます。統合を行っていない場合は、“統合済イベント番号はありません”と表示されます。
⑥	開示申請履歴	地域医療連携システムに対して行われた、情報開示申請の履歴が表示されます。
⑦	検案件数	開示申請履歴が見つかった件数が表示されます。
⑧	表示件数	一度に表示する履歴の件数を、10 件、50 件、100 件、全件の中から切り替えることができます。切り替えると、すぐに表示内容も切り替わります。
⑨	ページ切り替え	一度に表示しきれなかった履歴の、表示を切り替えるリンクです。
⑩	戻るボタン	クリックすると、元の検索結果表示に戻れます。

イベント番号に関する情報閲覧を終了する場合は、Web ブラウザ画面を閉じてください。

### 3 連携する地域医療連携システムからの閲覧

Webブラウザにより、キビタン健康ネットのポータルサイトにログインし、利用する地域医療連携システムにアクセスします。そのシステムの提供する機能により、イベント番号システムの画面を開きます。各地域医療連携システムから、アクセスを行うための具体的な方法は、各地域医療連携システムにより異なります。各システムの利用方法を確認してください。

#### 3.1 利用できる Web ブラウザ

「2.1 利用できる Web ブラウザ」に記載の内容に準じます。但し、利用する地域医療連携システム側の条件も合わせて満たす必要があります。

#### 3.2 利用手順

地域医療連携システム側からのアクセスの際は、そのシステム内の患者情報の画面から、その患者が持つイベント番号に関する画面へ遷移する想定です。

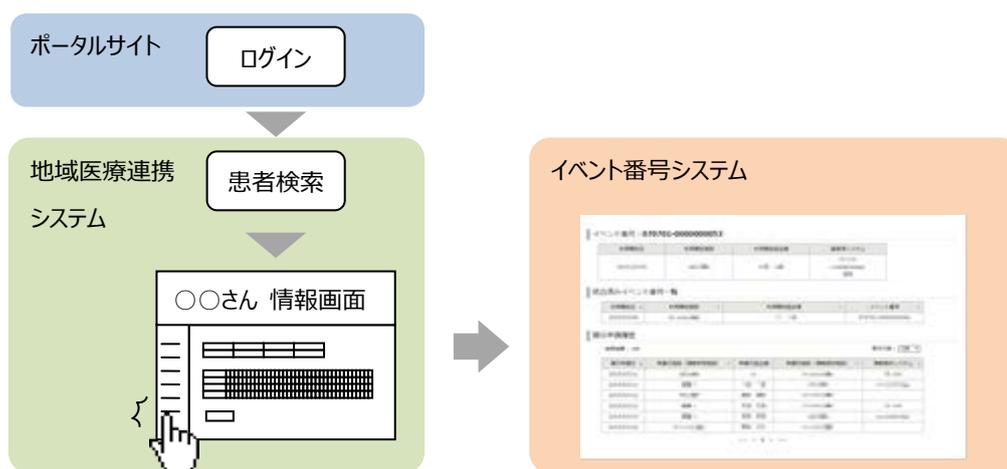


Figure 2-1: 地域医療連携システム側からの画面遷移のイメージ

イベント番号に関する情報表示画面は、次のようになります。

① イベント番号 : 070701-0000000053

利用開始日	利用開始施設	利用開始担当者	登録済システム
2015/03/05	...	...	...

② 統合済みイベント番号一覧

利用開始日	利用開始施設	利用開始担当者	イベント番号
2015/03/06	...	...	070701-0000000060

③ 開示申請履歴

④ 検索結果 : 6件

⑤ 表示行数 : 10件

開示申請日	申請元施設 (情報参照施設)	申請元担当者	申請先施設 (情報提供施設)	情報提供システム
2015/03/11	...	...	...	...
2015/03/11	...	...	...	...
2015/03/12	...	...	...	...
2015/03/12	...	...	...	...
2015/03/13	...	...	...	...
2015/03/16	...	...	...	...

⑥ << < 1 > >>

Figure 2-2: イベント番号に関する情報表示

イベント番号に関する表示内容は、以下の通りです。

Table 2-1: イベント番号に関する情報表示の内容

#	表示	内容
①	イベント番号情報	イベント番号が利用開始されたときの情報と、ID の関連付けが済んでいる連携システム名が表示されます。
②	統合情報	複数のイベント番号の情報の統合があった場合に、統合したほかのイベント番号に関する情報が表示されます。統合を行っていない場合は、“統合済みイベント番号はありません”と表示されます。
③	開示申請履歴	地域医療連携システムに対して行われた、情報開示申請の履歴が表示されます。
④	検案件数	開示申請履歴が見つかった件数が表示されます。
⑤	表示件数	一度に表示する履歴の件数を、10 件、50 件、100 件、全件の中から切り替えることができます。切り替えると、すぐに表示内容も切り替わります。
⑥	ページ切り替え	一度に表示しきれなかった履歴の、表示を切り替えるリンクです。

例えば、一人の患者が複数のイベント番号を利用している場合などは、複数のイベント番号に対して、同じ地連システム側の患者を特定する ID が登録されている可能性があります。その場合は、地域医療連携システムからの遷移の際に、どの情報を閲覧するかについての選択リストが表示されます。この選択リストは、次のようになります。

利用開始日	利用開始施設	利用開始担当者	イベント番号
2015/03/05	■■■■■■■■■■	■■■■ ■■■■	<a href="#">070701-0000000053</a>
2015/03/25	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	<a href="#">070701-0000000126</a>

Figure 2-3: 複数のイベント番号からの選択の表示

ここからイベント番号を選択して、情報の閲覧を行います。

選択リストを経由してイベント番号に関する情報表示を開いた場合に限り、情報表示画面下部に“前のページに戻る”ボタンが表示されます。リストからの選択をやり直す場合は、このボタンでリスト表示に戻ってください。Web ブラウザの“戻る”機能は使用できません。

イベント番号に関する情報閲覧を終了する場合は、Web ブラウザ画面を閉じてください。